

乗っ込みの

大隅半島「船間」編

まん丸グロを

釣りたい！

野間辰美

磯釣りの楽しさ・感動をもっとたくさんの人に味わってもらいたい！

前号で鹿児島県の大隅半島「船間」に行つて有意義な釣り(クロ、イサキ、カツオ等が釣れて満喫)が出来たので、今回も船間釣行です。

実は、1月は、「内之浦」「船間」「船間」と大隅半島を楽しみました。どのエリアもそれぞれに苦労しましたが(強風、エサ盗り、釣り場の選択ミス、コナガグロの中からの拾い釣り等々...)、クロは居るし、釣れます。ただ、毎回反省させられます。ウキの選択ミスや、ラインブレイク(ハリス交換のタイミング)や、道糸のチェックを怠つての高切れ、ハリの号数や色選び等々、毎回勉強と反省です。

でも、そのクロ釣りも3月中旬ぐらいまで、一区切りとなります。産卵に入って、口を使わなくな

〈船間・下高瀬〉

今回瀬上がりしたのは、船間の港を出て南下、前号の「瀬の上」を過ぎて約200mほど南下した「下高瀬」です。おそらくその辺りをそう呼んでいて、「下高瀬横」とか、「下高瀬の地」とか、いろいろあります。たぶん私たちが降りたのは、「下高瀬」と一般的に呼んでいる

所だと思いをします。

〈マキエサ〉

今回のマキエサは、前号の「寒ゲロゲットへの道」とまったく同じです。オキアミ生3kgを3角と、マルキューの新製品のVSPとV10S

Pそして遠投ふかせスペシャルを各1袋ずつ準備して、2回に分けて使用します。

まず、オキアミ生1.5角をややこまめにいいねいにつぶします。いつもは、あまりつぶさないのですが、今回は、オキアミが大粒だったので、つぶします。小粒の時は、つぶさなくても、海の中では、きれいに広がってくれますが、大粒は、広がりが悪いのと、沈みが速い、マキエサにすぎまが多く出来てしまつて、魚にアピールがしにくいなどの点から、私は大粒のオキアミは、つぶします。それから海水を少し加え、オキアミに吸わせて海の中の浮き上がりを防ぐようにします。

また、配合エサを各半袋ずつ入れてよく混ぜます。この間も海の状態を見て、マキエサを打つ位置を決めたり、ウネリやサラシを見て、仕掛けを考えたたりしながらマキエサを練ります。

〈実釣〉

当日の潮は、小潮で、朝の5時頃が干潮で、昼前の11時頃が満潮なので、午前が上げ潮で、午後から下げ潮という感じです。最初に、下田氏がA点、私がB点に入り、7時30分過ぎに釣りスタート。

私は、ウネリとサラシがキツかったので2Bのウキで、タナは3ヒロでスタート。後は、仕掛け図を参照し



マルキューの新製品のVSPとV10SP、遠投ふかせスペシャルを各1袋ずつ使用しました！

て下さい。

まず、足元にマキエサを入れて、エサ盗りと潮の確認ですが、エサ盗りが居ない。まいても、まいても出

て来ません。クロも見えませんが、なので、足元に打ち続けながら、サラシの沖にも入れます。

近に遠投して、キワづたいを流していくと、居ました。40cm程の口太。

なり、しばし休憩です。

気分転換に、私がA点、下田氏がB点に入り、釣り再開。下田市のB点は、バラシが多発。私のA点はマキエサをまいても何も見えない。ツケエサもそのまま。ただゆっくりですが、沈み瀬の方に流れてい

わからないので、慎重に巻いて、魚を暴れさせないように浮かしたのが立派な地グロ。ほぼまん丸に近いグッドサイズです。その後は、サンノジやブダイらしき魚にもて遊ばれ、終了。

〈最後に〉

早めに片付けて下田氏の釣りをしていると、一投毎にアタリがあります。魚のサイズは大型ではないですが、狙ったタナに、きっちり流しては、止め、たまに引き戻したりしながら送り込んだのアタリ。そしてやり取り。さすがです。

下田氏が「ドキドキが止まらない。帰りたいくない。」と言いながら片付けているのを見て、磯釣りの楽しさや感動をもっとたくさんの人に味わってもらいたいと思う私です。

●今回の釣り座はAとB。当日は正面からと左沖から大きなウネリがあったので、安全なAとBでの竿出し。Cはウネリで使えなかった。
●潮目は終日あって、潮目から沖は潮が速かった。地側に近くなればゆっくりした潮であった。

とまあ、サラシの沖にマキエと仕掛けを入れて、潮目方向に流して行きます。エサは、そのまま残つてます。ちよつとずつタナを深くして4ヒロチヨイでやつと魚。待望のクロ。型は、30cm弱の口太。きびしい。それから一時間半、ポツポツと足の裏サイズのコナガが掛かるようになつてはきましたが、口太のグッドサイズは、出ません。

そこで、ジントンの5号をハリから70cmぐらいの所に1個つけて、気になつていた磯際の張り根付

潮が下げ潮になると、下田氏のA点が活気づいて、イサキにクロと連続ヒット。私の方は、オナガばかりで、全てリリース。しかし、1時頃から、魚の喰いが止まり、A点B点ともにツケエサが残ったままに

2尾目は真子を抱えていました。ありがとうございます！

